

会計年度任用職員に関する提言 日図協の取組みから

1

公益社団法人日本図書館協会
非正規雇用職員に関する委員会
西村彩枝子

会計年度任用職員に関する提言

- ▶ 公表

公益社団法人日本図書館協会非正規雇用職員に関する委員会

2022年1月24日

- ▶ 日本図書館協会HP

- ▶ トップページ「お知らせ」

- ▶ 日本図書館協会の見解・意見・要望

- ▶ <http://www.jla.or.jp/demand/tabid/78/Default.aspx?itemid=6172>

提言の構成

- ▶ はじめに
- ▶ 提言内容
 - ▶ 1. 制度の趣旨に沿った実施
 - ▶ 2. より望ましい制度の実施
 - ▶ 3. 法改正を含む望ましい制度の改革
- ▶ おわりに

はじめに

- ▶ 会計年度任用職員制度 2020年度～
- ▶ 公共図書館 約18,000人 職員数のおよそ45%
(総務省調査)
- ▶ 学校図書館 約18,000人 職員数のおよそ75%と推定 (文部科学省調査)
- ▶ 制度そのものが不十分
- ▶ 自治体による運用が様々

1. 制度の趣旨に沿った実施

- ▶ (1) フルタイムの職にはフルタイムでの任用を
- ▶ (2) 制度の実施に伴う月額給与（報酬）の減額を行わないこと

2. より望ましい制度の実施

- ➡ (1) 2度目以降の任用については、公募ではなく勤務実績による能力実証で行うこと
- ➡ (2) 給与（報酬）の経験加算（昇給）に上限を設けないこと
- ➡ (3) 各種の休暇を常勤職員（正規職員）と同等にすること

3. 法改正を含む望ましい制度の改革

- ▶ (1) フルタイム職員とパートタイム職員を分けることなく、同様の給与・手当の支給をすること
- ▶ (2) 共済組合の加入、災害補償などに勤務時間数による差を設けないこと
- ▶ (3) 6年目以降の任用で希望者は無期雇用にすること

おわりに

- ▶ 図書館の業務は
 - ▶ 相当の期間任用される職員を就けるべき業務
 - ▶ フルタイム勤務とすべき業務
 - ※常時勤務を要する職の2要件
 - 従事する業務の性質
 - 勤務時間
- ▶ 図書館の業務は、正規職員を充てることが望まれる

セミナーのご案内

図書館で働く女性非正規雇用職員

- ▶ 3月28日（月）13時30分～16時 ZOOMによるオンライン開催
- ▶ 講演／図書館で働く女性非正規雇用職員（仮）
廣森直子（青森県立保健大学）
- ▶ 報告／はむねっとアンケート調査
渡辺百合子（公務非正規女性全国ネットワーク）
- ▶ 報告／会計年度任用職員に関する提言
利光朝子（日本図書館協会非正規雇用職員に関する委員会）
- ▶ 申込／<https://forms.gle/59bznDjT1icu74DP9>
あるいは、日本図書館協会HP「図書館イベントカレンダー」から
- ▶ 主催：日本図書館協会非正規雇用職員に関する委員会
共催：公務非正規女性全国ネットワーク（はむねっと）

ご清聴ありがとうございました。